



三菱冷凍冷蔵庫 家庭用

取扱説明書

形名

EMアール ピー Eイチ EMアール ピー Eイチ

MR-P15H MR-P17H



もくじ

ページ

ご使用の前に	
安全のために必ずお守りください	2
設置から運転開始まで	3
使いかた	
各部のなまえと使いかた	4
温度調節のしかた	5
上手な使いかた	5
お手入れ・困ったときに	
お手入れのしかた	6
こんなときは (運搬・移動・長時間使わないとき・停電)	7
故障かな?と思ったら	7
仕様	7
保証とアフターサービス	8

ご使用時のよくあるご質問は、
三菱電機FAQページでも
ご覧いただけます。



このたびは三菱冷凍冷蔵庫をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は、必ず読んで正しくお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

- この冷蔵庫は日本国内の一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
- 再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。
- この冷蔵庫は、ノンフロン冷媒(イソブタン)とノンフロン発泡断熱材(シクロペンタン)を使用しています。

安全のために必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 図記号の意味は右記のとおりです。
- 異常および不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。▶8ページ

 禁止	 水ぬれ禁止	 指示を守る
 アース線接続	 電源プラグを抜く	











警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの

屋外、水のかかる所や湿気の多い所に設置しない 絶縁不良により、感電・火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する 冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ	 指示を守る	地震にそなえて転倒防止処置をする ケガの原因になります。▶3ページ	 指示を守る
湿気の多い所、水気のある所で使うときは、アース(接地)し、漏電遮断器を取り付ける 販売店にご相談ください。▶3ページ	 アース線接続	電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない 電源コードを傷つけない 押し付けたり、重い物を載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。	 禁止	傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない 感電・発火の原因になります。	 禁止
電源プラグはコードを引っ張って抜かない コードが傷み、感電、発火の原因になります。	 禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。	 禁止	電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う 延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。▶3ページ	 指示を守る
電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む 逆に差し込むとコードが傷み、発熱・発火の原因になります。	 指示を守る	電源プラグのホコリを定期的に取り除く 絶縁不良になり、火災の原因になります。▶6ページ	 指示を守る	お手入れのときは、電源プラグを抜く 感電・ケガの原因になります。▶6ページ	 プラグを抜く
冷蔵庫の冷媒回路(配管)を傷つけない、本体にねじなどを打たない 可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。▶3ページ	 禁止	冷媒回路(配管)に直接触れない 変形させない ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。▶6ページ	 禁止	庫内では電気製品を使用しない 庫内に冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発のおそれがあります。	 禁止
揮発性の引火しやすいものを入れない ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。	 禁止	薬品や学術試料を保存しない 厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。	 禁止	冷蔵庫の上に不安定な物を置かない ドアの開け閉めなどで落下し、ケガの原因になります。	 禁止
ドアやドアの内側の部品、トップテーブルの手前側に大きな荷重をかけない、乗らない、ぶらさがらない ケガの原因になります。	 禁止	可燃性スプレーは近くで使わない 電気接点の火花で引火・火災の原因になります。	 禁止	小屋や車庫などで使用しない 小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因になります。	 禁止
当社指定の冷媒以外は絶対に封入しない 使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生のおそれがあります。	 禁止	棚やポケットに強い衝撃を加えない 衝撃を加えると、破損やケガの原因になります。	 禁止	水を入れた容器を上に乗けない 電気部品にかかると感電・火災の原因になります。	 水ぬれ禁止
水洗いしたり、食汁をこぼさない 水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐに拭き取ってください。▶6ページ	 水ぬれ禁止	都市ガスなどのガス漏れに気付いたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する 電気接点の火花で爆発・火災の原因になります。	 指示を守る	ドアを開け閉めするときは、ドアが周囲の家具などにぶつからないようにする ドアや家具が破損してケガのおそれがあります。	 指示を守る
分解・修理・改造をしない、部品が破損・変形した状態のまま使用しない 感電・ケガ・火災の原因になります。▶6ページ	 禁止	冷媒回路(配管)を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する 火災の原因になります。販売店にご相談ください。	 指示を守る	長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる 乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒漏れの原因になり、発火・爆発のおそれがあります。	 指示を守る
異常時(焦げくさいなど)は、電源プラグを抜き、運転を中止する 異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。	 プラグを抜く	リサイクル前に保管するときは、必ずドアパッキングを引っ張ってははずす 幼児が閉じ込められるおそれがあります。	 指示を守る	廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す 放置し、冷媒漏れが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。	 指示を守る

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

ドアを開け閉めするときは ・他の人が触れているときは開け閉めしない ・引き出し式ドア上面に指をかけて閉めない ・ドアを強く開け閉めしない(食品が落下するおそれがあります)		指など身体の一部を挟まないようにする ・身体の一部をぶつけないようにする ・下の引き出しで足を挟まないようにする(指詰めのおそれがあります) 以上のことを守らなければ、ケガの原因になります。	 禁止
食品を無理に詰め込まない 棚を強く引き出さない 食品が落下し、ケガの原因になります。	 禁止	冷凍室にビン類を入れない 中身が凍って割れると、ケガの原因になります。	 禁止
におったり、変色した食品は食べない 食中毒や病気の原因になります。	 禁止	ドアの上部を持って閉めない 指を挟むなどケガの原因になります。▶4ページ	 禁止
棚やポケットなどの取り付け、取りはずしは確実にする 取付けが不十分だとはずれて落下し、破損やケガの原因になります。	 指示を守る	床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する 冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。▶3ページ	 指示を守る
		圧縮機は高温になるので直接触れない 冷蔵庫の下に手・足を入れない ヤケド、ケガの原因になります。▶6ページ	 禁止
		ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない 凍傷の原因になります。	 禁止
		運搬するときは、保護具を着用し2人以上で指示の部分を持って運ぶ 他の部分を持つとケガの原因になります。▶7ページ	 指示を守る

設置から運転開始まで

1 設置する

次のような場所に設置してください。

- 日陰で、熱気の当たらない風通しのよい所
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約。
- 湿気が少ない所
さびの発生の防止。
- 丈夫で水平な所
振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止。
質量や熱による床材の変形・変色の防止。
※じゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニールなどの床材で変形・変色のおそれがある場合は、下に丈夫な板を敷いてください。
- 他の機器から離れた所
テレビなどへの雑音、映像の乱れを防止。
- 背面の銀色のテープははがさないでください。

- 周囲を左右2cm以上、背面鉄板から5cm以上、上部を10cm以上あけることができる所
冷蔵庫からの放熱スペースを確保。
※耐熱トップテーブルに物を置いた場合は、その上面から10cm以上あける。

警告



指示を守る

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する
冷媒が漏れたときに滞留し、発火・爆発のおそれがあります。

温泉地区でのご使用について

腐食性ガスの発生により、冷媒回路(配管)の防錆処理が必要な場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。

2 電源を入れる

- 設置後、すぐに電源プラグをコンセントに差ししてください。
すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。
より早く冷やすためにおすすめします。

コンセントについて

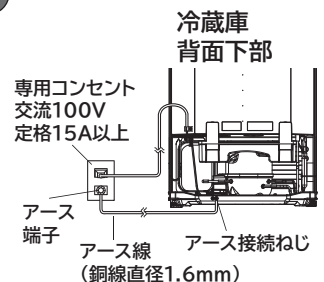
交流100V、定格15A以上を単独でご使用ください。

- 万一の感電事故防止のために、アース(接地)することをおすすめします。
土間・洗い場・地下室など特に水気や湿気の多い場所で使うときは、アース(接地)の他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買上げの販売店にご相談ください。

アース線の接続方法

- アース端子がある場合

アース線をコンセント側のアース端子と冷蔵庫背面下部のⓍマークの近くにあるアース接続ねじに接続してください。アース線(銅線直径1.6mm)はお買上げの販売店などでお買い求めください。



- アース端子がない場合

お買上げの販売店に依頼し、アース工事をしてください。(D種接地工事・有料)

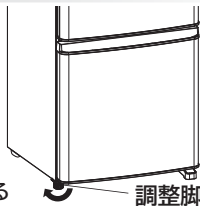
接続してはいけない所

- 水道管・ガス管(感電・爆発のおそれ)
- 電話のアース線や避雷針(落雷のとき感電・発火のおそれ)

3 調整・固定する (振動・騒音・移動・半ドアを防止するため)

- 調整脚を床につくように回し、冷蔵庫が動かないように固定してください。

調整脚を矢印の方向に回し、下げて床につける



本体外側は熱くなります

放熱するため、使い始めや夏場は、約50~60℃になることもありますが異常ではありません。

設置直後は

- 設置直後、暑いとき、ドアの開け閉めが多いときなどは高速運転に切り替わり強い力で冷やしているため、運転音が大きくなります。
- プラスチックのにおいがすることがあります。においはしだいに消えます。においがこもらないように、お部屋の風通しをよくしてください。

警告



禁止

冷蔵庫の冷媒回路(配管)を傷つけない、本体にねじなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発のおそれがあります。

注意



指示を守る

床が丈夫で水平な所に調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。

電源を入れても冷えるまでに時間がかかります

●食品はすき間をあけて入れてください。
●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れてください。
●ドアの開け閉めは少なく、短くしてください。

最初の氷ができるまで

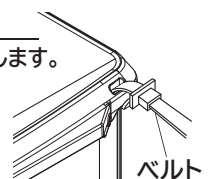
夏場の暑いときには、24時間以上かかることがあります。

地震にそなえて

壁や柱などの丈夫な所に固定することをおすすめします。

冷蔵庫転倒防止ベルト(別売)は、お買上げの販売店にご相談ください。

別売部品
形名:MRPR-02BL(2本組)
希望小売価格:1,650円(税込)
希望小売価格は2022年8月現在の価格です。



お願い

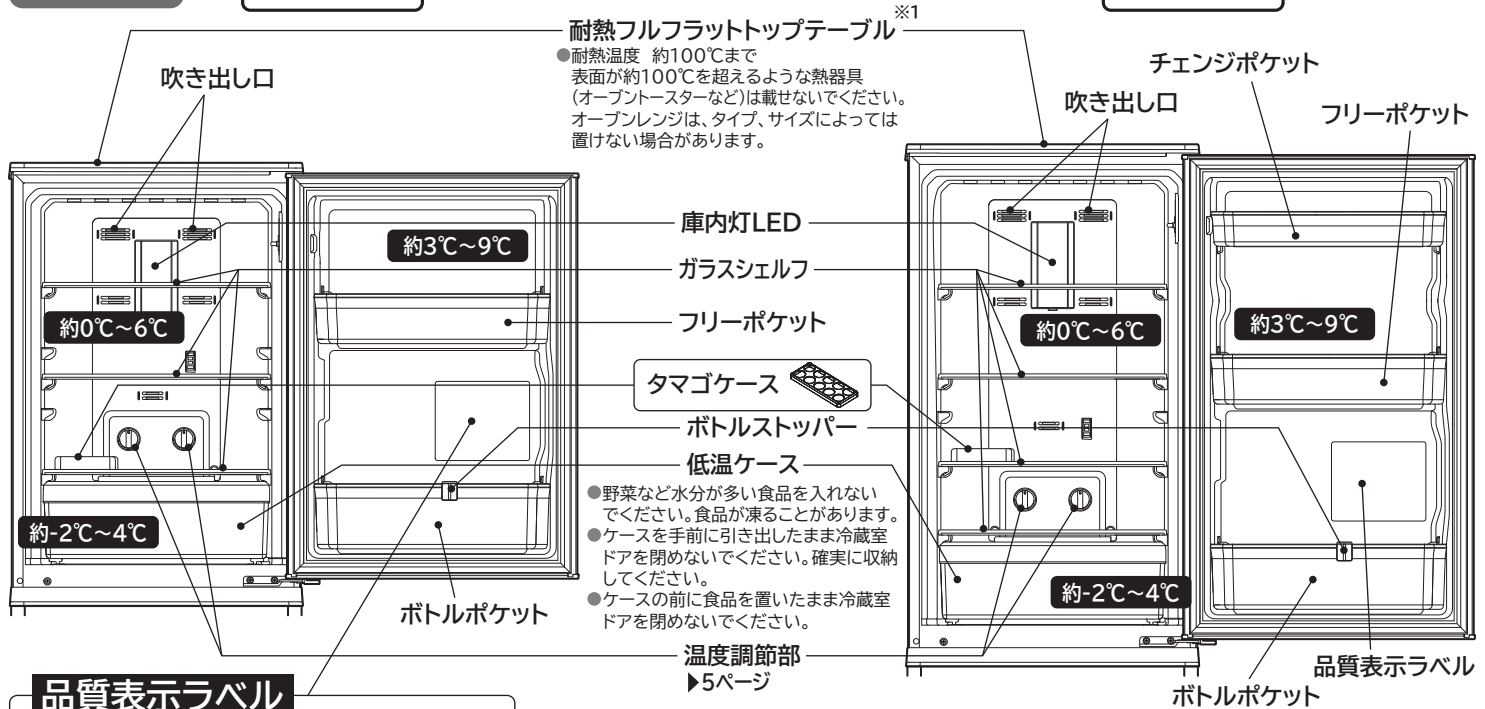
ドアやケースと本体との接触面の潤滑剤は拭き取らないでください。

各部のなまえと使いかた

冷蔵室

MR-P15H

MR-P17H



品質表示ラベル

- 冷蔵室ドアの内側に品質表示ラベルがあります。お使いの前に冷蔵庫の形名をご確認ください。

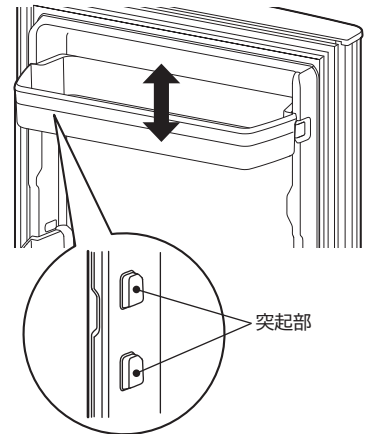


※1 耐熱フルフラットトップテーブル

- 耐荷重 約30kgまで
- オープンレンジなどを置く場合は目安線よりも奥側に収めてください。目安線よりも手前側に10kgを超えるものを置くと、変形することがあります。

チェンジポケット(MR-P17Hのみ)

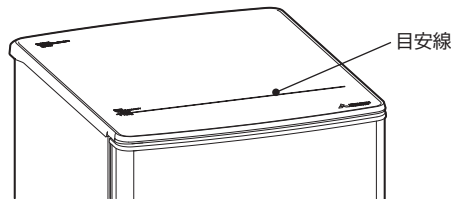
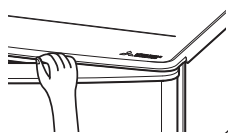
- ポケットの高さを突起部に合わせて2段階に変えられます。



注意

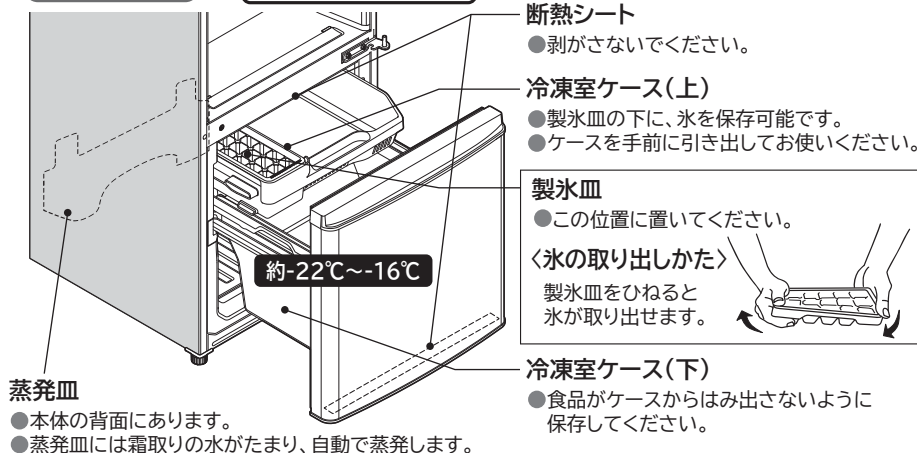


ドアの上部を持って閉めない
指を挟むなどケガの原因になります。



冷凍室

MR-P15H/17H



蒸発皿

- 本体の背面にあります。
- 蒸発皿には霜取りの水がたまり、自動で蒸発します。

断熱シート

- 剥がさないでください。

冷凍室ケース(上)

- 製氷皿の下に、氷を保存可能です。
- ケースを手前に引き出してお使いください。

製氷皿

- この位置に置いてください。

<氷の取り出しかた>

製氷皿をひねると氷が取り出せます。



冷凍室ケース(下)

- 食品がケースからはみ出さないように保存してください。

氷について

- ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈殿物(白い結晶)ができることがあります。これはミネラル成分が結晶化したもので、害はありません。
- 長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。(昇華という現象です)
- くっついた氷をくたくた場合は手のケガに気を付けてください。

上図のように部品を配置して食品収納スペースの目安を算出しています。タマゴケースや製氷皿は取り外して算出しています。▶7ページ

図中の温度は周囲温度32°Cで食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの値です。食品の収納状態やドアの開け閉めなどにより温度は変動します。

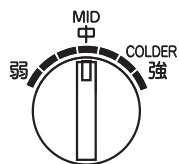
お願い/お知らせ

- 氷をつくる時、水は製氷皿の水位線矢印を超えないように入れてください。水を入れ過ぎたり、右図のように製氷皿を折り曲げたり、過度の力を加えると製氷皿が割れることがあります。割れたときは使用をお控ください。
- 冷凍室ケースに直接水をためて製氷しないでください。ケースが割れることがあります。



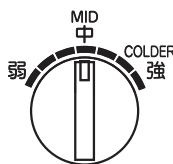
- ポケットの外側にケースなどを取り付けないでください。半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下したり、ケースや棚が破損する原因になります。
- 吹き出し付近に水分が多い食品を置くと凍ることがあります。(特に、缶ビールや炭酸飲料などは凍ると破裂するおそれがあります。)
- ガラス製の棚が割れたときは、割れたガラスに触れず、すぐにお買上げの販売店または修理窓口にご連絡ください。▶8ページ

温度調節のしかた



冷凍室
FREEZER

つまみ	使いかた
強	冷凍室の冷えが弱いとき。 強く冷やしたいとき。
中	通常
弱	食品を保存しないとき。



冷蔵室
REFRIGERATOR

つまみ	使いかた
強	冷蔵室の冷えが弱いとき。 強く冷やしたいとき。
中	通常
弱	冷え過ぎたり凍結したとき。

室温により温度調節が必要な場合があります

冬場など冷凍室の冷えが弱いとき

- 周囲温度が低く、冷凍室用つまみを「強」にしても冷凍室の冷えが弱いとき。

冷凍室用つまみを「強」側にし、冷蔵室用つまみも「強」側にする。

- 冷蔵室の温度により圧縮機が運転するからです。
- 全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
- ※ 周囲温度が上がったときは各つまみを「中」の位置に戻してください。

夏場など冷蔵室の冷えが弱いとき

- 冷凍室用のつまみを「強」にしている、冷蔵室の冷えが弱いとき。
- 周囲温度が高いときやドアの開け閉めが多いときなど、冷蔵室用つまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱いとき。

冷凍室用つまみを「中」または「弱」側にする。

- 冷気が冷蔵室へより多く送られます。
- ※ 連続して長期間冷凍室用つまみを「弱」側にすると冷凍食品が溶けることがあります。

上手な使いかた

食品を詰め込み過ぎない

- 食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。
- 食品が棚やポケットから飛び出さないように入れてください。ボトルポケットには、底まで入りきらないビン類を入れないでください。(半ドアになったりポケットやビン類が破損する原因になります)

冷蔵室の食品が凍るときは

- 温度調節つまみは、必要なとき以外は「中」の位置に戻してください。
- 水分が多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。

食品・食材はラップ等で包んで

- 乾燥やにおい移りを防ぎます。

熱いものはよく冷まして

- 熱いまま入ると庫内の温度が上がり、他の食品の鮮度にも影響をおよぼします。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ******* (フォースター) です。
冷凍室の性能は日本産業規格(JIS C 9607)に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

● 冷凍食品の保存期間

冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

記号	冷凍負荷温度(食品温度)	冷凍食品保存期間の目安
*** (フォースター)	-18℃以下	約3ヵ月

お手入れのしかた

警告



プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。



禁止

分解・修理・改造をしない
部品が破損・変形した状態のまま、使用しない
感電・ケガ・火災の原因になります。

※お手入れ後、コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、5分以上間をおいてから差し込んでください。
すぐに差し込むと機械に負荷がかかります。

お手入れのしかた

油や汚れをとる

- やわらかい布にぬるま湯を含ませて拭くか、取りはずせる部品は取りはずして水洗いしてください。
- 落ちにくい汚れは中性台所用洗剤を使用量の目安まで水ですめて使い、水拭きで仕上げてください。特に油汚れは割れの原因、かんきつ系の果汁は変色のおそれがあるため、すぐに拭き取ってください。
- アルカリ性/弱アルカリ性台所用洗剤・原液のままの中性台所用洗剤・塩素系漂白剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。プラスチック部品(ドアの取っ手・ケースなど)が割れたり、塗装面に傷やさびが発生するおそれがあります。



警告



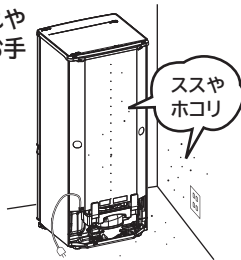
水ぬれ禁止

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐに拭き取ってください。

冷蔵庫の背面・側面・床

空気の対流でホコリがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。省エネにもなるので、定期的にお手入れしてください。

- ① 冷蔵庫を持ち上げて、手前に移動させる。
- ② 背面、側面、壁、床のホコリを取り除き、汚れを拭く。
- ③ 床に水漏れがないか確認する。



ススやホコリ

注意



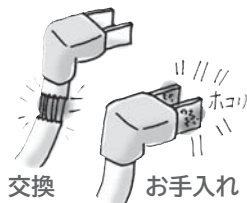
禁止

圧縮機は高温になるので直接触れない
冷蔵庫の下に手・足を入れない
ヤケド、ケガの原因になります。

お手入れの後に/定期的に

電源プラグとコードの点検

- ① 電源プラグをコンセントから抜いて点検する。
- ② 電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか。
- ③ 電源プラグと周囲のホコリを取り、乾いた布で拭く。
- ④ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。



交換

お手入れ

警告

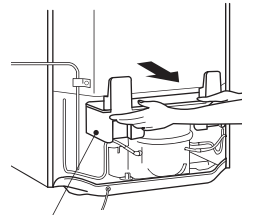


指示を守る

電源プラグのホコリを定期的
に取る
絶縁不良になり、火災の原因
になります。

蒸発皿のはずしかた、取付けかた(蒸発皿は背面にあります)

- ① 冷蔵庫を持ち上げて、手前に移動させる。
 - ② 図のように矢印の方向に引き抜く。
 - ③ 取り付けるときは、蒸発皿の取付け部を差し込み確実に押し込む。
(押し込みが足りないと、音・振動・水漏れの原因になります)
- 蒸発皿がホコリなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。



蒸発皿
(背面にあります)

警告

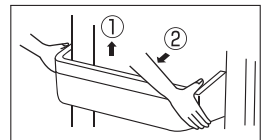


禁止

冷媒回路(配管)に直接触れない、変形させない
ヤケド、ケガ、振動、騒音の原因になります。

ポケットのはずしかた、取付けかた

- ① 左右を交互に持ち上げる。
 - ② 手前に引く。
- 取り付けるときは、取りはずしの逆の手順で確実に行ってください。不十分だとはずれて落下し、ケガの原因になります。



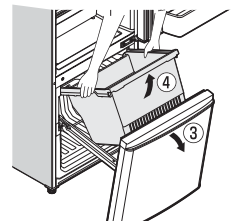
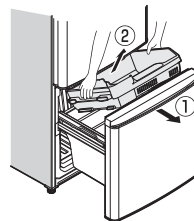
冷凍室ケースのはずしかた、取付けかた

冷凍室ケース(上)

- ① ドアをいっぱい引き出す。
- ② ケース手前を持ち上げる。

冷凍室ケース(下)

- ③ ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
- ④ 冷蔵室ドアを開け、ケース手前を持ち上げる。



- 取り付けるときは、逆の順序で行ってください。

霜取り

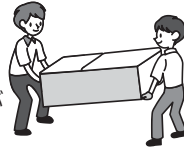
霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

こんなときは

◆運搬するとき(引越しなど)

移動するとき(お手入れのときなど)

- ①製氷皿の水や水を捨てる ②保護具(軍手)を着用する
- ③蒸発皿を取りはずし、水を捨てる ▶6ページ
- ④2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持ち、静かに運ぶ
 - 横積みはしない(圧縮機の故障の原因になります)
 - 周波数の切替えは不要(50/60Hz 共用)
 - 床が傷つくため、移動の際にも指示の部分を持ち運んでください。



⚠ 注意



運搬するときは、保護具を着用し
2人以上で指示の部分を持って運ぶ
他の部分を持つとケガの原因になります。

◆停電のとき

- ドアの開け閉めを少なくし、新たに食品を入れることは避けてください。

故障かな?と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください。	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①庫内灯はついてますか。	①庫内灯が消えていれば電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 氷が溶ける	①その部屋の温度設定が「弱」になっていませんか。 ②設置直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当たっているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、食品などを挟み、半ドアになっていませんか。	①温度設定を「中」または「強」にしてください。 ▶5ページ ②冷えるまで4~5時間、夏場は十分冷えるまで24時間以上かかることがあります。 ③正しく設置しているかをご確認ください。 ▶3ページ ④食品の詰め過ぎや半ドアなどがいないかをご確認ください。 ▶5ページ
冷蔵室の食品が凍結する	①冷蔵室用つまみが「強」になっていませんか。 ②水分が多い食品を棚の奥や、低温ケースに入れていませんか。 ③周囲温度が5℃以下ではありませんか。	①冷蔵室用つまみを「弱」側にしてください。 ▶5ページ ②豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は棚の手前側に置いてください。 ③温度設定を「弱」にすると凍りにくくなります。
庫内に霜や露が付く 水が庫内・床にあふれる 外側に露が付く	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高温なときではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間で霜や露が付いたり、露が床にたれることがあります。 ②一時的に露が付くことがあります。乾いた布で拭いてください。また冷蔵室に霜が付きやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースに当たっていませんか。 食品を詰め過ぎていませんか。 ②ケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードなどを挟んだりしていませんか。	①ドアを閉めたとき、当たらないように収納してください。 ②挟まっているものを取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などをドアに挟まないようにしてください。 ドアを閉めたときに他のドアが瞬間的に開くのは、閉めた時の風圧によるものです。
音が大きい 気になる音がする (右のような音は異常ではありません)	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々「ジュー」や「ポコポコ(沸騰音)」や「シャー」と水の流れる音がする。 ③ドアを開けたときに時々、庫内から「ビシッ」などのきしむ音がする。 ④ドアを閉めたときに「ブーン」と音がする。	①設置直後、暑いとき、ドアの開け閉めが多いときなどは、高速回転に切り替わり強い力で冷やしているためです。 ②冷媒の流れる音です。 ③中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生する音です。 ④ファンモーターが始動する音です。
外側が熱くなる	冷蔵庫の側面に放熱・露付防止パイプがあるからです。設置直後や夏場は、特に外側が熱く(約50~60℃)なることがあります。冷やすために必要な機能で異常ではありません。	

仕様

種 類	冷凍冷蔵庫		
	MR-P15H	MR-P17H	
形 名	146L	168L	
定格内容積 (リットル)	全 体	46L<33L>	46L<33L>
	冷蔵室	100L<80L>	122L<98L>
	うち低温ケース	<9L>	<9L>
外形寸法	高 さ	1213mm	1338mm
	幅	480mm	480mm
	奥 行	595mm	595mm
質 量	35kg	37kg	
定格電圧・周波数	100V・50/60Hzは共用		
電動機定格消費電力	51/51W	51/51W	
電熱装置定格消費電力	92/92W	92/92W	
霜取り制御装置のタイプ	可変式		
最長霜取り間隔(Δtd-max)	24.0/24.0時間	48.0/48.0時間	
最短霜取り間隔(Δtd-min)	8.0/8.0時間	8.0/8.0時間	
消費電力量	冷蔵室ドアの内側に表示してあります		
電源コード	1.95m		

	付 属 品		個 数	
	形 名	MR-P15H	MR-P17H	
冷蔵室	ガラスシェルフ	3	4	
	低温ケース	1	1	
	フリーポケット	1	1	
	チェンジポケット	-	1	
	ボトルポケット	1	1	
	ボトルストッパー	1	1	
冷凍室	タマゴケース	1	1	
	製 氷 皿	1	1	
	冷凍室ケース(上)	1	1	
	冷凍室ケース(下)	1	1	
	蒸 発 皿	1	1	

- 定格内容積のくく内はP4の図のように部品を配置したときの食品収納スペースの目安です。
- 定格内容積は、日本産業規格(JIS C 9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケースなど)をはずした状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室など)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積)の目安を表示しています。
- []内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本産業規格(JIS C 9801-1:2015および9801-3:2015)に定められています。



J-Moss (JIS C 0950:2021) の規定に基づき、対象となる6物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

- 「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのと、大切に保存してください。
- なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
- 保証期間（お買上げ日より）

5年間	圧縮機、冷却器、放熱器、ドライヤー、毛細管、蒸発板等、冷媒ガスが流れる部分、冷氣循環用ファンおよびファンモーター
1年間	その他

●保証期間内でも有料になることがありますので、「保証書」をよくお読みください。

補修性能部品の保有期間

- 当社は、この冷蔵庫の補修性能部品を製造打切り後9年保有しています。
- 補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

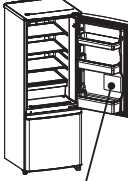
ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼される時は（出張修理）

- 「故障かな？と思ったら」（7ページ）にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中は修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。

- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
- 点検・診断のみでも有料となることがあります。
- 修理料金は技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 - 技術料・・・点検、診断や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代・・・修理に使用した部品代金です。
 - 出張料・・・製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)です。駐車場の費用を別途いただく場合があります。
- ご連絡いただきたい内容



- 1.品名 三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫 ※ノンフロンであることをお伝えください。
- 2.形名 冷蔵庫ドアの内側に表示
- 3.お買上げ日 年 月 日
- 4.故障の状況(できるだけ具体的に)
- 5.ご住所(付近の目印なども)
- 6.お名前
- 7.電話番号
- 8.訪問希望日

冷蔵庫ドアの内側にある品質表示ラベルをご確認いただき、記載されている形名を末尾までお伝えください。

■この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品などは）、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- 1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- 2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
- 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
- 4.個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル **0120-139-365** (無料)

いつもサンキュー 365日

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-077-365 (有料)

FAX 0570-088-365 (有料)

フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

パソコン・スマートフォン **www.melsc.co.jp**

2次元コードでも簡単にアクセスできます。



携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-01-8634 (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K20A

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3丁目18番1号

